

対象校No. 877
注4

学校コード F130210109363
注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

認可

注2
和歌山県立医科大学 薬学部 薬学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

公立大学法人和歌山県立医科大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	薬学部事務室
職名・氏名	
電話番号	073-488-1843 (内線: 6022)
(夜間)	073-488-1843 (内線: 6022)
e-mail	yakugaku@wakayama-med.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合: 「〇〇大学」
- 学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

薬学部

＜薬学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	22
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	49
7. その他全般的事項	50

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

公立大学法人和歌山県立医科大学

(2) 大学名

和歌山県立医科大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒640-8156 (〒641-8509)

和歌山県和歌山市七番丁25-1 (和歌山市紀三井寺811番地1)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ミヤシタ カズヒサ) 宮下 和久 (平成30年4月)	(ナカオ ナオユキ) 中尾 直之 (令和6年4月)	任期満了のため(6)
学長	(ミヤシタ カズヒサ) 宮下 和久 (平成30年4月)	(ナカオ ナオユキ) 中尾 直之 (令和6年4月)	任期満了のため(6)
学部長	(オオタ シゲル) 太田 茂 (令和3年4月)		
学科長等			

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してくだ

(例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、別ファイルにて提出してください。
 ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの5年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が6年を越え、様式に変更が必要な場合(それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別途ご連絡ください)。
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
薬学部 薬学科 学士(薬学)	薬学関係	6年	100人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	600人		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	100 () []	人 () []	-	0.98倍	-									
志願者数	- () []	- () []	259 () []	- () []	457 () []	- () []	443 () []	- () []	467 () []	- () []	394 () []	- () []	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	- () []	- () []	211 () []	- () []	281 () []	- () []	291 () []	- () []	266 () []	- () []	265 () []	- () []				
合格者数	- () []	- () []	102 () []	- () []	106 () []	- () []	104 () []	- () []	105 () []	- () []	104 () []	- () []				
B 入学者数	- () []	- () []	100 () []	- () []	100 () []	- () []	102 () []	- () []	102 () []	- () []	100 () []	- () []				
入学定員超過率 B/A	-		1.00		1.00		1.02		1.02		1.00					

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・転入学生は記入しないでください。
 ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	100	-	101	-	103	-	105	-	101	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	(1)	(-)	(3)	(-)	(1)	(-)	
2年次					96	-	98	-	105	-	104	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(1)	(-)	(6)	(-)	(3)	(-)	
3年次							95	-	92	-	102	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(1)	(-)	(4)	(-)	
4年次									94	-	91	-	
									[-]	[-]	[-]	[-]	
									(-)	(-)	(-)	(-)	
5年次											94	-	
											[-]	[-]	
											(-)	(-)	
6年次													
計	-	-	100	-	197	-	296	-	396	-	492	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	(2)	(-)	(10)	(-)	(8)	(-)	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、**留学生の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ **編入学生や転入学生も含めて**記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、**春季入学**とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」**を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	100 人	3 人	令和2年度	- 人	- 人	他の教育機関への転学(1名)、体調不良(1名)、進路変更(1名)
			令和3年度	3 人	0 人	
令和4年度	197 人	3 人	令和2年度	- 人	- 人	他の教育機関への転学(1名) 他の教育機関への転学(2名)
			令和3年度	1 人	0 人	
			令和4年度	2 人	0 人	
令和5年度	296 人	2 人	令和2年度	- 人	- 人	他の教育機関への転学(1名) 他の教育機関への転学(1名)
			令和3年度	1 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	1 人	0 人	
令和6年度	396 人	4 人	令和2年度	- 人	- 人	他の教育機関への転学(1名) 成績不良(1名) 進路変更(1名)、他の教育機関への転学(1名)
			令和3年度	1 人	0 人	
			令和4年度	1 人	0 人	
			令和5年度	2 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
令和7年度	492 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		12 人		12 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{3}{103} = \boxed{2.91} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{3}{200} = \boxed{1.5} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{2}{298} = \boxed{0.67} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{4}{400} = \boxed{1} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{492} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<薬学部 薬学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	英語 I A	1前	1				1						
	英語 I B	1前	1				1						
	ドイツ語 I	1前		1								1	
	フランス語 I	1前		1								1	
	中国語 I	1前		1								1	
	心理学	1前		1								3	
	哲学	1前		1								1	
	文学	1前		1								1	
	保健体育	1前	0.5									1	
	情報基礎	1前	1				1						1
	統計基礎	1前	1										1
	基礎物理学	1前	1				1						
	有機化学	1前	1				1						
	有機化学演習	1前	1				1	1					
	生物学	1前	1				1						
	ケア・マインド教育 I	1前	1.5				2			2			
	英語 II A	1後	1					1					
	英語 II B	1後	1					1					
	ドイツ語 II	1後		1									1
	フランス語 II	1後		1									1
	中国語 II	1後		1									1
	情報基礎演習	1後	1					1					
	無機化学	1後	1				1						
	国家・社会と法	1後		1									1
	経済学	1後		1									1
	ケア・マインド教育 II	1後	1.5				2			2			
	薬学英語 I	2前	1					1					
	薬学英語 II	2後	1					1					
	薬学英語 III	3前	1					1					
小計(29科目)		-	18.5	11	0	5	4	0	2			12	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2				
	薬学入門 I (早期体験学習 I)	1前	1			2			2				
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2				
	薬学入門 II	1後	1			3			2				
	薬学入門 II (早期体験学習 II)	1後	1			2			2				
	物理化学 I	1後	1			1		1					
	物理化学演習 I	1後	1			1		1					
	有機薬化学 I	1後	1			1							
	有機薬化学演習	1後	1			1	1						
	機能形態学 I	1後	1			1	1	1					
	生理学 I	1後	1			1	1	1					
	生命科学 I	1後	1				1						
	生命科学 II	1後	1			1							
	社会薬学 I	1後	1			1							
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	1				
	物理化学 II	2前	1			1							
	物理化学演習 II	2前	1				1						
	放射化学	2前	1			1			1				
	有機薬化学 II	2前	1			1			1				
	天然物化学・生薬学 I	2前	1			1							
	機能形態学 II	2前	1			1	1	1					
	生理学 II	2前	1			1	1	1					
	生命科学 III	2前	1			1							
生命科学演習	2前	1			1	1							

【令和7年度】(新)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	英語 I	1前	2					1					
	ドイツ語	1前		2									1
	フランス語	1前		2									1
	中国語	1前		2									1
	心理学	1前		1									1
	哲学	1前		1									1
	法学	1前		1									1
	経済学	1前		1									1
	社会学	1前		1									1
	言語学	1前		1					1				
	Communication English	1前			2								1
	文学	1後		1									1
	保健体育	1前	0.5										1
	情報基礎	1前	2				1		1				
	統計基礎	1前	1							1			1
	基礎物理学	1前	2				1						
	有機化学	1前	2				2	1			2		
	有機化学演習	1前	1				2	1			2		
	生物学	1前	2				1				2		
	ケア・マインド教育	1通	2				2				2		
	英語 II	1後	2						1				
	無機化学	1後	1				1						
	薬学英語 I	2前	1						1				
	薬学英語 II	2後	2						1				
	薬学英語 III	3前	1						1				
小計(25科目)			21.5	13	2	6	4	1	3	0		12	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2				
	薬学入門(早期体験学習)	1通	2			2			2				
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2				
	地域医療薬学実習 I	1通		1		2				2			
	薬学入門 II	1後	1			3			2				
	薬学入門 III	1後	1			1							
	社会薬学 I	1後	1			1							
	物理化学 I	1後	2			1		1	1				
	分析化学	1後	1			2							
	有機薬化学 I	1後	2			1	1		1				
	有機薬化学演習	1後	1			1	1	1	1				
	機能形態学・生理学 I	1後	2			1	1	1					
	生化学	1後	2				1						
	分子生物学	1後	2			1							
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	2				
	物理化学 II	2前	2			1			1				
	有機薬化学 II	2前	2			1			1				
	天然物化学・生薬学 I	2前	2			1	1	1	1				
	機能形態学・生理学 II	2前	2			1	1	1					1
	地域医療薬学	2前	2			1				1			
	微生物学	2前	2			1							
	社会薬学 II	2前	1			1							
	社会薬学演習	2前	1			1			1				
アドバンスト生物物理	2前		1					1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	医療統計解析学	4前	1			1			1			
	医療統計解析学演習	4前	1			1			1			
	医薬品開発学	4前	1			1	1					
	事前学習Ⅰ	4後	1			1						
	事前学習Ⅱ	4後	5			5	3	1	5			
	病院・薬局実習	5通	20			1			1			
	病院・薬局薬学	6前	1			1	1	1				
	医療安全学Ⅱ	6前		1		1						
	臨床医学	6前		1		1						
	臨床薬学演習	6前	4			6						
	薬学特別演習	6後			5	4						
	特別実習Ⅰ	3後～4通	10			19	8	6	16			
	特別実習Ⅱ	5通～6通	20			19	8	6	16			
小計(94科目)	-	160.5	2	5	22	8	6	16	0	0		
合計(123科目)	-	179	13	5	22	10	6	16	0	12		
卒業要件及び履修方法												
<p>外国語は、必修科目(7単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(11.5単位)の他、選択必修科目から4単位。専門科目は、必修科目(160.5単位)の他、選択必修科目から1単位。合計186単位を修得する。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	特別実習Ⅱ	5通～6通	15			19	8	7	21			
	小計(82科目)	-	159.5	8	7	20	8	7	21	0	2	
	合計(107科目)	-	181	21	9	22	10	7	21	0	14	
卒業要件及び履修方法												
<p>外国語は、必修科目(8単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(13.5単位)の他、選択必修科目から4単位。 専門科目は、必修科目(159.5単位)、選択必修科目(アドバンスト生物物理化学、アドバンスト生命科学)から1単位、選択必修科目(社会薬学Ⅴ、災害・救急薬学演習、臨床コミュニケーション)から2単位、選択必修科目(病院・薬局薬学、医療安全学Ⅱ、臨床医学)から1単位 合計191単位を修得する。</p>												

【令和7年度】(旧)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	英語 I A	1前	1				1					
	英語 I B	1前	1				1					
	ドイツ語 I	1前		1								1
	フランス語 I	1前		1								1
	中国語 I	1前		1								1
	心理学	1前		1								3
	哲学	1前		1								1
	文学	1前		1								1
	保健体育	1前	0.5									1
	情報基礎	1前	1				1					
	統計基礎	1前	1									1
	基礎物理学	1前	1				1					
	有機化学	1前	1				1	1		1		
	有機化学演習	1前	1				1	1		1		
	生物学	1前	1				1					
	ケア・マインド教育	1通	3				2			2		
	英語 II A	1後	1					1				
	英語 II B	1後	1					1				
	ドイツ語 II	1後		1								1
	フランス語 II	1後		1								1
	中国語 II	1後		1								1
	情報基礎演習	1前	1					1				
	無機化学	1後	1				1					
	法学	1前		1								1
	経済学	1前		1								1
	薬学英語 I	2前	1					1				
	薬学英語 II	2後	1					1				
	薬学英語 III	3前	1					1				
	社会学	1前		1								1
小計(29科目)	-	18.5	12	0	5	4	0	2			13	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2			
	薬学入門(早期体験学習)	1通	2			2			2			
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2			
	地域医療薬学実習 I	1通		1		2			2			
	薬学入門 II	1後	1			3			2			
	物理化学 I	1後	1			1		1				
	物理化学演習 I	1後	1			1		1	1			
	有機薬化学 I	1後	1			1	1		1			
	有機薬化学演習	1後	1			1	1		1			
	機能形態学 I	1後	1			1	1	1				
	生理学 I	1後	1			1	1	1				
	生命科学 I	1後	1			1						
	生命科学 II	1後	1			1						
	社会薬学 I	1後	1			1						
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	2			1
	物理化学 II	2前	1			1			1			
	物理化学演習 II	2前	1			1						
	放射化学	2前	1			1						
	有機薬化学 II	2前	1			1			1			
	天然物化学・生薬学 I	2前	1			1	1		1			
	機能形態学 II	2前	1			1	1	1				1
	生理学 II	2前	1			1	1	1				1
	生命科学 III	2前	1			1						
	生命科学演習	2前	1			1	1		1			
	微生物学 I	2前	1			1						
	地域医療薬学 I	2前	1			1			1			
	地域医療薬学 II	2前	1			1			1			
	社会薬学 II	2前	1			1						
	社会薬学演習	2前	1			1			1			
	専門実習(化学系)	2前	3			2	1	1	2			
機器分析化学	2後	1			1			1				
医薬品化学 I	2後	1			1		1					
有機薬化学 III	2後	1			1			1				
天然物化学・生薬学 II	2後	1			1	1		1				
毒性学	2後	1			1		1	1				
分子生物学	2後	1			1		1	1				
微生物学 II	2後	1			1							

【令和6年度】(新)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	英語 I	1前	2				1					
	ドイツ語	1前	2									1
	フランス語	1前	2									1
	中国語	1前	2									1
	心理学	1前	1									1
	哲学	1前	1									1
	法学	1前	1									1
	経済学	1前	1									1
	社会学	1前	1									1
	言語学	1前	1					1				
	Communication English	1前			2							1
	文学	1後	1									1
	保健体育	1前	0.5									1
	情報基礎	1前	2				1	1				
	統計基礎	1前	1									1
	基礎物理学	1前	2				1		1			
	有機化学	1前	2				2	1		1		
	有機化学演習	1前	1				1	1		1		
	生物学	1前	2				1					
	ケア・マインド教育	1通	2				2			2		
	英語 II	1後	2					1				
	無機化学	1後	1				1					
	薬学英語 I	2前	1					1				
	薬学英語 II	2後	2					1				
	薬学英語 III	3前	1					1				
小計(25科目)		21.5	13	2	6	4	1	3	0		12	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2			
	薬学入門(早期体験学習)	1通	2			2			2			
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2			
	地域医療薬学実習 I	1通		1		2			2			
	薬学入門 II	1後	1			3			2			
	薬学入門 III	1後	1			1						
	社会薬学 I	1後	1			1						
	物理化学 I	1後	2			1		1	1			
	分析化学	1後	1			2						
	有機薬化学 I	1後	2			1	1		1			
	有機薬化学演習	1後	1			1	1	1	1			
	機能形態学・生理学 I	1後	2			1	1	1				
	生化学	1後	2			1						
	分子生物学	1後	2			1						
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	2			
	物理化学 II	2前	2			1			1			
	有機薬化学 II	2前	2			1			1			
	天然物化学・生薬学 I	2前	2			1	1		1			
	機能形態学・生理学 II	2前	2			1	1	1				1
	地域医療薬学	2前	2			1			1			
	微生物学	2前	2			1						
	社会薬学 II	2前	1			1						
	社会薬学演習	2前	1			1			1			
	アドバンスト生物物理	2前		1			1					
	アドバンスト生命科学	2前		1			1	1	1			
	専門実習(化学系)	2前	3			2	1	1	2			
	毒性学	2後	2			1		1	1			
	免疫学	2後	2			1			1			
	製剤学 I	2後	2			1		1	1			
	機器分析化学	2後	1			1			1			
医薬品化学 I	2後	1			1		1					
天然物化学・生薬学 II	2後	1			1	1		1				
病態生理学	2後	1			1			1				
薬理学 I	2後	1			1	1	1	1				
薬理学 II	2後	1			1	1	1	1				
生物系薬学演習	2後	1			1	1	1	1				
漢方療法学	2後	1			3							

【令和6年度】(旧)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	英語 I A	1前	1				1					
	英語 I B	1前	1				1					
	ドイツ語 I	1前		1								1
	フランス語 I	1前		1								1
	中国語 I	1前		1								1
	心理学	1前		1								3
	哲学	1前		1								1
	文学	1前		1								1
	保健体育	1前	0.5									1
	情報基礎	1前	1			1						
	統計基礎	1前	1									1
	基礎物理学	1前	1			1						
	有機化学	1前	1			1	1		1			
	有機化学演習	1前	1			1	1		1			
	生物学	1前	1			1						
	ケア・マインド教育	1通	3			2			2			
	英語 II A	1後	1				1					
	英語 II B	1後	1				1					
	ドイツ語 II	1後		1								1
	フランス語 II	1後		1								1
	中国語 II	1後		1								1
	情報基礎演習	1前	1				1					
	無機化学	1後	1			1						
	法学	1前		1								1
	経済学	1前		1								1
	薬学英语 I	2前	1				1					
	薬学英语 II	2後	1				1					
	薬学英语 III	3前	1				1					
	社会学	1前		1								1
小計(29科目)	-	18.5	12	0	5	4	0	2			13	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2			
	薬学入門(早期体験学習)	1通	2			2			2			
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2			
	地域医療薬学実習 I	1通		1		2			2			
	薬学入門 II	1後	1			3			2			
	物理化学 I	1後	1			1		1				
	物理化学演習 I	1後	1			1		1	1			
	有機薬化学 I	1後	1			1	1		1			
	有機薬化学演習	1後	1			1	1		1			
	機能形態学 I	1後	1			1	1	1				
	生理学 I	1後	1			1	1	1				
	生命科学 I	1後	1				1					
	生命科学 II	1後	1			1						
	社会薬学 I	1後	1			1						
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	2			1
	物理化学 II	2前	1			1			1			
	物理化学演習 II	2前	1				1					
	放射化学	2前	1			1						
	有機薬化学 II	2前	1			1			1			
	天然物化学・生薬学 I	2前	1			1	1		1			
	機能形態学 II	2前	1			1	1	1				1
	生理学 II	2前	1			1	1	1				1
	生命科学 III	2前	1			1						
	生命科学演習	2前	1			1	1		1			
	微生物学 I	2前	1			1						
	地域医療薬学 I	2前	1			1			1			
	地域医療薬学 II	2前	1			1			1			
	社会薬学 II	2前	1			1						
	社会薬学演習	2前	1			1			1			
	専門実習(化学系)	2前	3			2	1	1	2			
機器分析化学	2後	1			1			1				
医薬品化学 I	2後	1			1		1					
有機薬化学 III	2後	1			1			1				
天然物化学・生薬学 II	2後	1			1	1		1				
毒性学	2後	1			1		1	1				
分子生物学	2後	1			1		1	1				

【令和5年度】(旧)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	英語 I A	1前	1				1					
	英語 I B	1前	1				1					
	ドイツ語 I	1前		1								1
	フランス語 I	1前		1								1
	中国語 I	1前		1								1
	心理学	1前		1								3
	哲学	1前		1								1
	文学	1前		1								1
	保健体育	1前	0.5									1
	情報基礎	1前	1			1						
	統計基礎	1前	1									1
	基礎物理学	1前	1			1			1			
	有機化学	1前	1			1	1		1	1		
	有機化学演習	1前	1			1	1		1	1		
	生物学	1前	1			1			1			
	ケア・マインド教育	1通	3			2			2			
	英語 II A	1後	1				1					
	英語 II B	1後	1				1					
	ドイツ語 II	1後		1								1
	フランス語 II	1後		1								1
	中国語 II	1後		1								1
	情報基礎演習	1前	1				1					
	無機化学	1後	1			1			1			
	法学	1前		1								1
	経済学	1前		1								1
	薬学英语 I	2前	1				1					
	薬学英语 II	2後	1				1					
	薬学英语 III	3前	1				1					
	社会学	1前		1								1
小計(29科目)	-	18.5	12	0	5	4	0	2			13	
専門科目	薬学入門 I	1前	1			3			2			
	薬学入門(早期体験学習)	1通	2			2			2			
	薬学基礎実習 I	1前	1			2	1	1	2			
	地域医療薬学実習 I	1通		1		2			2			
	薬学入門 II	1後	1			3			2			
	物理化学 I	1後	1			1		1				
	物理化学演習 I	1後	1			1		1	1			
	有機薬化学 I	1後	1			1	1		1			
	有機薬化学演習	1後	1			1	1		1			
	機能形態学 I	1後	1			1	1	1				
	生理学 I	1後	1			1	1	1				
	生命科学 I	1後	1				1					
	生命科学 II	1後	1			1						
	社会薬学 I	1後	1			1						
	薬学基礎実習 II	1後	1			2	1	1	2			1
	物理化学 II	2前	1			1			1			
	物理化学演習 II	2前	1				1					
	放射化学	2前	1			1						
	有機薬化学 II	2前	1			1						1
	天然物化学・生薬学 I	2前	1			1	1		1			
	機能形態学 II	2前	1			1	1	1				1
	生理学 II	2前	1			1	1	1				1
	生命科学 III	2前	1			1						
	生命科学演習	2前	1			1	1		1			
	微生物学 I	2前	1			1			1			
	地域医療薬学 I	2前	1			1			1			
	地域医療薬学 II	2前	1			1			1			
	社会薬学 II	2前	1			1						
	社会薬学演習	2前	1			1			1			
	専門実習(化学系)	2前	3			2	1	1	2			
機器分析化学	2後	1			1			1				
医薬品化学 I	2後	1			1		1					
有機薬化学 III	2後	1			1			1				
天然物化学・生薬学 II	2後	1			1	1		1				
毒性学	2後	1			1		1	1				
分子生物学	2後	1			1		1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	微生物学Ⅱ	2後	1			1								
	免疫学	2後	1			1								
	病態生理学Ⅰ	2後	1			1				1				
	薬理学Ⅰ	2後	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅰ	2後	1			1	1	1	1					
	薬物治療学Ⅰ	2後	1			1				2				
	専門実習(生物系)	2後	7			5	3	2	4					
	医薬品化学Ⅱ	3前	1			1		1						
	衛生化学Ⅰ	3前	1			1		1	1					
	臨床薬理学	3前	1			1	1							
	病態生理学Ⅱ	3前	1			1				1				
	薬物治療学Ⅱ	3前	1			1				2				
	薬理学Ⅱ	3前	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅱ	3前	1			1	1	1	1					
	がん・化学療法学	3前	1			1				1				
	製剤学Ⅰ	3前	1			1		1	1					
	医療倫理	3前	1			1	1	1						
	薬物動態学Ⅰ	3前	1			1								
	臨床薬学概論	3前	1			1				1				
	専門実習(医療系)	2後~3前	3.5			3		1	5					
	専門実習(物理系)	3前	2.5			2	1	1	2					
	特別実習(入門)	3前	3.5			4								
	衛生化学Ⅱ	3後	1			1		1	1					
	衛生化学Ⅲ	3後	1			1	1							
	衛生化学演習	3後	1			1	1		1					
	薬物動態学Ⅱ	3後	1			1								
	臨床薬理学演習	3後	1			1	1							
	薬物治療学Ⅲ	3後	1			1				2				
	製剤学Ⅱ	3後	1			1		1	1					
	薬理学Ⅲ	3後	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅲ	3後	1			1	1	1	1					
	裁判化学	3後	1			2								
	社会薬学Ⅲ	3後	1			1	1							
	医薬品情報学	3後	1			1				1				
	医薬品情報学演習	3後	1			1				1				
	災害薬学	3後	1			1		1	1					
	薬物治療学演習	4前	1			1				2				
	医療安全学Ⅰ	4前	1			2								
	社会薬学Ⅳ	4前	1			1								
	社会薬学Ⅴ	4前	1			1								
臨床感染制御学	4前	1			1	1								
臨床コミュニケーション	4前	1			1									
臨床薬剤学Ⅰ	4前	1			1	1								
臨床薬剤学Ⅱ	4前	1			1	1								
医薬品安全性学	4前	1			1									
医療統計解析学	4前	1			1				1					
医療統計解析学演習	4前	1			1				1					
医薬品開発学	4前	1			1	1								
事前学習Ⅰ	4後	1			1									
事前学習Ⅱ	4後	5			5	3	1	6						
病院・薬局実習	5通	20			1				1					
病院・薬局薬学	6前	1			1	1	1							
医療安全学Ⅱ	6前	1			1									
臨床医学	6前	1			1									
臨床薬学演習	6前	4			6									
薬学特別演習	6後			5	4									
特別実習Ⅰ	3後~4通	10			18	8	6	21						
特別実習Ⅱ	5通~6通	20			18	8	6	21						
小計(94科目)	-	181.5	0	6	21	8	6	21	0	0				
合計(123科目)	-	180	12	6	21	10	6	21	0	14				
卒業要件及び履修方法														
外国語は、必修科目(7単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(11.5単位)の他、選択必修科目から4単位。専門科目は、必修科目(161.5単位)。合計186単位を修得する。														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	微生物学Ⅱ	2後	1			1								
	免疫学	2後	1			1								
	病態生理学Ⅰ	2後	1			1				1				
	薬理学Ⅰ	2後	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅰ	2後	1			1	1	1	1					
	薬物治療学Ⅰ	2後	1			1				2				
	専門実習(生物系)	2後	7			5	3	2	4					
	医薬品化学Ⅱ	3前	1			1		1						
	衛生化学Ⅰ	3前	1			1		1	1					
	臨床薬理学	3前	1			1	1							
	病態生理学Ⅱ	3前	1			1				1				
	薬物治療学Ⅱ	3前	1			1				2				
	薬理学Ⅱ	3前	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅱ	3前	1			1	1	1	1					
	がん・化学療法学	3前	1			1				1				
	製剤学Ⅰ	3前	1			1		1	1					
	医療倫理	3前	1			1	1	1						
	薬物動態学Ⅰ	3前	1			1								
	臨床薬学概論	3前	1			1				1				
	専門実習(医療系)	2後~3前	3.5			3		1	5					
	専門実習(物理系)	3前	2.5			2	1	1	2					
	特別実習(入門)	3前	3.5			4								
	衛生化学Ⅱ	3後	1			1		1	1					
	衛生化学Ⅲ	3後	1			1	1							
	衛生化学演習	3後	1			1	1		1					
	薬物動態学Ⅱ	3後	1			1								
	臨床薬理学演習	3後	1			1	1							
	薬物治療学Ⅲ	3後	1			1				2				
	製剤学Ⅱ	3後	1			1		1	1					
	薬理学Ⅲ	3後	1			1	1	1	1					
	薬理学演習Ⅲ	3後	1			1	1	1	1					
	裁判化学	3後	1			2								
	社会薬学Ⅲ	3後	1			1	1							
	医薬品情報学	3後	1			1				1				
	医薬品情報学演習	3後	1			1				1				
	災害薬学	3後	1			1		1	1					
	薬物治療学演習	4前	1			1				2				
	医療安全学Ⅰ	4前	1			2								
	社会薬学Ⅳ	4前	1			1								
	社会薬学Ⅴ	4前	1			1								
臨床感染制御学	4前	1			1	1								
臨床コミュニケーション	4前	1			1									
臨床薬剤学Ⅰ	4前	1			1	1								
臨床薬剤学Ⅱ	4前	1			1	1								
医薬品安全性学	4前	1			1									
医療統計解析学	4前	1			1				1					
医療統計解析学演習	4前	1			1				1					
医薬品開発学	4前	1			1	1								
事前学習Ⅰ	4後	1			1									
事前学習Ⅱ	4後	5			5	3	1	6						
病院・薬局実習	5通	20			1				1					
病院・薬局薬学	6前	1			1	1	1							
医療安全学Ⅱ	6前	1			1									
臨床医学	6前	1			1									
臨床薬学演習	6前	4			6									
薬学特別演習	6後			5	4									
特別実習Ⅰ	3後~4通	10			18	8	6	21						
特別実習Ⅱ	5通~6通	20			18	8	6	21						
小計(94科目)	-	181.5	0	6	21	8	6	21	0	0				
合計(107科目)	-	181	21	9	22	10	7	21	0	14				
卒業要件及び履修方法														
外国語は、必修科目(8単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(13.5単位)の他、選択必修科目から4単位。専門科目は、必修科目(159.5単位)、選択必修科目(アドバンスト生物物理化学、アドバンスト生命科学)から1単位、選択必修科目(社会薬学Ⅴ、災害・救急薬学演習、臨床コミュニケーション)から2単位、選択必修科目(病院・薬局薬学、医療安全学Ⅱ、臨床医学)から1単位。合計191単位を修得する。														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	微生物学Ⅱ	2後	1			1			1			
	免疫学	2後	1			1						
	病態生理学Ⅰ	2後	1			1						
	薬理学Ⅰ	2後	1			1		1				
	薬理学演習Ⅰ	2後	1			1		1	1			
	薬物治療学Ⅰ	2後	1			1			2			
	専門実習(生物系)	2後	7			5	3	2	4			
	医薬品化学Ⅱ	3前	1			1		1				
	衛生化学Ⅰ	3前	1			1		1	1			
	臨床薬理学	3前	1			1						
	病態生理学Ⅱ	3前	1			1						
	薬物治療学Ⅱ	3前	1			1			2			
	薬理学Ⅱ	3前	1			1		1				
	薬理学演習Ⅱ	3前	1			1		1	1			
	がん・化学療法学	3前	1			1			1			
	製剤学Ⅰ	3前	1			1		1	1			
	医療倫理	3前	1			1	1	1				
	薬物動態学Ⅰ	3前	1			0						
	臨床薬学概論	3前	1			1			1			
	専門実習(医療系)	3前	3.5			4	1	1	6			
	特別実習(入門)	3前	3.5			4						
	衛生化学Ⅱ	3後	1			1		1	1			
	衛生化学Ⅲ	3後	1			1	1					
	衛生化学演習	3後	1			1	1		1			
	薬物動態学Ⅱ	3後	1			1						
	臨床薬理学演習	3後	1			1						
	薬物治療学Ⅲ	3後	1			1			2			
	製剤学Ⅱ	3後	1			1		1	1			
	薬理学Ⅲ	3後	1			1	1	1				
	薬理学演習Ⅲ	3後	1			1	1	1				
	裁判化学	3後	1			2						
	社会薬学Ⅲ	3後	1			1	1					
	医薬品情報学	3後	1			0			1			
	医薬品情報学演習	3後	1			0			1			
	災害薬学	3後	1			1		1	1			
	薬物治療学演習	4前	1			1			2			
	医療安全学Ⅰ	4前	1			2						
	社会薬学Ⅳ	4前	1			1						
	社会薬学Ⅴ	4前	1			1						
	臨床感染制御学	4前	1			1	1					
	臨床コミュニケーション	4前	1			1						
	臨床薬剤学Ⅰ	4前	1			1	1					
	臨床薬剤学Ⅱ	4前	1			1	1					
	医薬品安全性学	4前	1			0						
	医療統計解析学	4前	1			0			1			
	医療統計解析学演習	4前	1			0			1			
	医薬品開発学	4前	1			1	1					
	事前学習Ⅰ	4後	1			1						
	事前学習Ⅱ	4後	5			4	3	1	4			
	病院・薬局実習	5通	20			1			1			
	病院・薬局薬学	6前	1			1	1	1				
	医療安全学Ⅱ	6前	1			1						
	臨床医学	6前	1			1						
	臨床薬学演習	6前	4			5						
	薬学特別演習	6後		5		4						
	特別実習Ⅰ	3後~4通	10			18	8	6	18			
	特別実習Ⅱ	5通~6通	20			18	8	6	18			
	小計(92科目)	-	161.5	0	5	21	8	6	18	0	0	
	合計(121科目)	-	180	12	5	21	10	6	18	0	15	
卒業要件及び履修方法												
外国語は、必修科目(7単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(11.5単位)の他、選択必修科目から4単位。専門科目は、必修科目(161.5単位)。合計186単位を修得する。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	感染防御学Ⅱ	2後	1			1			1			
	免疫学	2後	1			1						
	病態生理学Ⅰ	2後	1			1						
	薬理学Ⅰ	2後	1			1		1				
	薬理学演習Ⅰ	2後	1			1		1	1			
	薬物治療学Ⅰ	2後	1			1			2			
	専門実習(生物系)	2後	7			5	3	2	4			
	医薬品化学Ⅱ	3前	1			1		1				
	衛生化学Ⅰ	3前	1			1		1	1			
	感染防御学Ⅲ	3前	1			1			1			
	臨床薬理学	3前	1			1						
	病態生理学Ⅱ	3前	1			1						
	薬物治療学Ⅱ	3前	1			1			2			
	薬理学Ⅱ	3前	1			1		1				
	薬理学演習Ⅱ	3前	1			1		1	1			
	がん・化学療法学	3前	1			1			1			
	製剤学Ⅰ	3前	1			1		1	1			
	医療倫理	3前	1			1	1	1				
	薬物動態学Ⅰ	3前	1			0			1			
	臨床薬学概論	3前	1			1			1			
	専門実習(医療系)	3前	3.5			3		1	3			
	特別実習(入門)	3前	3.5			4						
	衛生化学Ⅱ	3後	1			1		1	1			
	衛生化学Ⅲ	3後	1			1	1					
	衛生化学演習	3後	1			1	1		1			
	薬物動態学Ⅱ	3後	1			1		1				
	臨床薬理学演習	3後	1			1						
	薬物治療学Ⅲ	3後	1			1			2			
	製剤学Ⅱ	3後	1			1		1	1			
	薬理学Ⅲ	3後	1			1	1	1				
	薬理学演習Ⅲ	3後	1			1	1	1				
	裁判化学	3後	1			2						
	社会薬学Ⅲ	3後	1			1	1					
	医薬品情報学	3後	1			0			1			
	医薬品情報学演習	3後	1			0			1			
	災害薬学	3後	1			1		1	1			
	薬物治療学演習	4前	1			1			2			
	医療安全学Ⅰ	4前	1			2						
	社会薬学Ⅳ	4前	1			1						
	社会薬学Ⅴ	4前	1			1						
	臨床感染制御学	4前	1			1	1					
	臨床コミュニケーション	4前	1			1						
	臨床薬剤学Ⅰ	4前	1			1	1					
	臨床薬剤学Ⅱ	4前	1			1	1					
	医薬品安全性学	4前	1			0						
	医療統計解析学	4前	1			0			1			
	医療統計解析学演習	4前	1			0			1			
	医薬品開発学	4前	1			1	1					
	事前学習Ⅰ	4後	1			1						
	事前学習Ⅱ	4後	5			4	3	1	5			
	病院・薬局実習	5通	20			1			1			
	病院・薬局薬学	6前	1			1	1	1				
	医療安全学Ⅱ	6前	1			1						
	臨床医学	6前	1			1						
	臨床薬学演習	6前	4			5						
	薬学特別演習	6後		5		4						
	特別実習Ⅰ	3後~4通	10			18	8	6	17			
	特別実習Ⅱ	5通~6通	20			18	8	6	17			
	小計(93科目)	-	160.5	2	5	21	8	6	17	0	0	
	合計(121科目)	-	179	13	5	21	10	6	17	0	12	
卒業要件及び履修方法												
外国語は、必修科目(7単位)の他、選択必修科目(同一言語)から2単位。外国語以外の教養科目は、必修科目(11.5単位)の他、選択必修科目から4単位。専門科目は、必修科目(160.5単位)の他、選択必修科目から1単位。合計186単位を修得する。												

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度】(新)→【令和6年度】(新)→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度】(旧)→【令和6年度】(旧)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「ケア・マインド教育Ⅰ」と「ケア・マインド教育Ⅱ」を「ケア・マインド教育」に統合し、「1前」と「1後」を「1通」に、単位数を「1.5」ずつから「3」に変更。
- ・「ケア・マインド教育」の科目統合により、教養科目の小計を「29科目」から「28科目」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「薬学入門Ⅰ（早期体験学習Ⅰ）」と「薬学入門Ⅱ（早期体験学習Ⅱ）」を「薬学入門（早期体験学習）」に統合し、「1前」と「1後」を「1通」に、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・「薬学入門（早期体験学習）」の科目統合により、専門科目の小計を「94科目」から「93科目」に統合。
- ・「ケア・マインド教育」と「薬学入門（早期体験学習）」の科目統合により、授業科目の合計を「123科目」から「121科目」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「情報基礎演習」の「1後」を「1前」に変更。
- ・担当教員との時間割調整により、「国家・社会と法」の科目名を「法学」に、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「社会薬学演習Ⅰ」の科目名を「社会薬学演習」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「免疫学Ⅰ」及び「免疫学Ⅱ」を「免疫学」に統合し、「2後」と「3前」を「2後」に、単位数を「1」ずつから「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「病態生理学Ⅱ」及び「病態生理学Ⅲ」を「病態生理学Ⅱ」に統合し、「3前」と「3後」を「3前」に、単位数を「1」ずつから「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床薬理学」を配当年次「3前」に新たに設置。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床薬理学演習」を配当年次「3後」に新たに設置。
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審予定）により、専任教員等の配置を変更
薬学基礎実習Ⅱ、専門実習（生物系）、衛生薬学演習、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の辞任により、令和3年度中に専任教員採用のため公募予定
薬物動態学Ⅰ、医薬品情報学、医薬品情報学演習、医薬品安全性学、医療統計解析学、医療統計解析学演習、事前学習Ⅱ、臨床薬学演習、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ

【令和4年度】

- ・担当教員との時間割調整により、「経済学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「1前」に「社会学」を追加。
- ・「社会学」の科目追加により、教養科目の「小計」を「28科目」から「29科目」に変更し、教養科目の「選択」の科目数を「11」から「12」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬学基礎実習Ⅱ」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「機能形態学Ⅱ」及び「生理学Ⅱ」の兼任・兼任を「0」から「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「感染防御学Ⅰ」及び「感染防御学Ⅱ」を「微生物学Ⅰ」及び「微生物学Ⅱ」に変更。また、「微生物学Ⅰ」を「2前」に、「微生物学Ⅱ」を「2後」に設置。
- ・担当教員との時間割調整により、「分子生物学」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「感染防御学Ⅲ」を廃止し、「医療安全学Ⅱ」及び「臨床医学」を「選択」から「必修」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（医療系）」の配当年次を「3前」から「2後～3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（物理・化学系）」の専任教員配置を「教授4、准教授2、講師2、助教4」から、「教授3、准教授1、講師2、助教3」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（医療系）」の専任教員配置を「教授3、講師1、助教3」から、「教授4、准教授1、講師1、助教6」に変更。
- ・「感染防御学Ⅲ」の廃止、「医療安全学Ⅱ」及び「臨床医学」の選択から必修への変更により、専門科目の「小計」を「93科目」から「92科目」に変更し、専門科目の「必修」の科目数を「160.5」から「161.5」に変更し、専門科目の「選択」の科目数を「2」から「0」に変更。
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審済）により、専任教員等の配置を変更
生命科学演習、専門実習（生物系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審済）により、専任教員等の配置を変更
専門実習（医療系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審予定）により、専任教員等の配置を変更
専門実習（医療系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の辞任により、令和4年度中に専任教員採用のため公募予定
専門実習（生物系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の辞任により、令和4年度中に専任教員採用のため公募予定
事前学習Ⅱ、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・カリキュラム構成の変更により、卒業要件及び履修方法を「専門科目は、必修科目（160.5単位）の他、選択必修科目から1単位。」から、「専門科目は、必修科目（161.5単位）。」に変更。

【令和5年度】

- ・カリキュラム構成の変更により、「有機化学」「有機薬化学Ⅰ」「天然物化学・生薬学Ⅰ」「天然物化学・生薬学Ⅱ」の専任教員配置を「教授1」から、「教授1,准教授1,助教1」に、「有機化学演習」「有機薬化学演習」の専任教員配置を「教授1,准教授1」から、「教授1,准教授1,助教1」に、「物理化学演習Ⅰ」の専任教員配置を「教授1,講師1」から、「教授1,講師1,助教1」に、「分子生物学」の専任教員配置を「教授1」から、「教授1,助教2」に、「病態生理学Ⅰ」「病態生理学Ⅱ」の専任教員配置を「教授1」から、「教授1,助教1」に、「薬理学Ⅰ」「薬理学Ⅱ」の専任教員配置を「教授1,講師1」から、「教授1,准教授1,講師1,助教1」に、「薬理学演習Ⅰ」「薬理学演習Ⅱ」の専任教員配置を「教授1,講師1,助教1」から、「教授1,准教授1,講師1,助教1」に、「薬理学Ⅲ」「薬理学演習Ⅲ」の専任教員配置を「教授1,准教授1,講師1」から、「教授1,准教授1,講師1,助教1」に、「臨床薬理学」「臨床薬理学演習」の専任教員配置を「教授1」から、「教授1,准教授1」に、「専門実習（医療系）」の専任教員配置を「教授4,准教授1,講師1,助教6」から、「教授3,講師1,助教5」にそれぞれ変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「地域医療薬学実習Ⅰ」を配当年次「1通」に新たに設置。
- ・専任教員の辞任により、令和4年度中に専任教員採用のため公募
放射化学、専門実習（医療系）、機器分析化学、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の辞任により、令和5年度中に専任教員採用のため公募予定
有機化学、有機化学演習、ケア・マインド教育、薬学入門Ⅰ、薬学入門（早期体験学習）、無機化学、薬学入門Ⅱ、災害薬学、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の辞任により、令和5年度中に専任教員採用のため公募予定
事前学習Ⅱ、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審中）により、専任教員等の配置を変更
地域医療薬学実習Ⅰ、地域医療薬学Ⅰ、地域医療薬学Ⅱ、事前学習Ⅱ、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審中）により、専任教員等の配置を変更
事前学習Ⅱ、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審済）により、専任教員等の配置を変更
分子生物学、専門実習（生物系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・専任教員の新規就任（AC教員審査受審済）により、専任教員等の配置を変更
物理化学Ⅱ、機器分析化学、専門実習（物理系）、特別実習Ⅰ、特別実習Ⅱ
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「専門実習（物理・化学系）」から「専門実習（化学系）」と「専門実習（物理系）」に分割し、配当年次を「2前」を「2前」と「3前」に、単位数を「5.5」から「3」と「2.5」に変更。

【令和6年度】

【新カリキュラム】

- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「英語ⅠA」と「英語ⅠB」を「英語Ⅰ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「ドイツ語Ⅰ」と「ドイツ語Ⅱ」を「ドイツ語」に統合し、配当年次を「1前」と「1後」を「1前」に、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「フランス語Ⅰ」と「フランス語Ⅱ」を「フランス語」に統合し、配当年次を「1前」と「1後」を「1前」に、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「中国語Ⅰ」と「中国語Ⅱ」を「中国語」に統合し、配当年次を「1前」と「1後」を「1前」に、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「1前」に「言語学」を追加。
- ・カリキュラム構成の変更により、「1前」に「Communication English」を追加。
- ・担当教員との時間割調整により、「文学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「情報基礎」と「情報基礎演習」を「情報基礎」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。また、専任教員配置を「教授1」から、「教授1,准教授1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「基礎物理学」の単位数を「1」から「2」に変更。また、専任教員配置を「教授1」から、「教授1,准教授1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「有機化学」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「生物学」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「ケア・マインド教育」の単位数を「3」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「英語ⅡA」と「英語ⅡB」を「英語Ⅱ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬学英語Ⅱ」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「1後」に「薬学入門Ⅲ」を追加。
- ・カリキュラム構成の変更により、「1後」に「分析化学」を追加。
- ・カリキュラム構成の変更により、「有機薬化学Ⅰ」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「機能形態学Ⅰ」と「生理学Ⅰ」を「機能形態学・生理学Ⅰ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「生命科学Ⅰ」から「生化学」に変更し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「生命科学Ⅱ」から「分子生物学」に変更し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「物理化学Ⅱ」と「放射化学」を「物理化学Ⅱ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「物理化学演習Ⅱ」から「アドバンスト生物物理」に変更し、「必修」から「選択」に変更。

- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「有機薬化学Ⅱ」と「有機薬化学Ⅲ」を「有機薬化学Ⅱ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「天然物化学・生薬学Ⅰ」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「機能形態学Ⅱ」と「生理学Ⅱ」を「機能形態学・生理学Ⅱ」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「地域医療薬学Ⅰ」と「地域医療薬学Ⅱ」を「地域医療薬学」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「微生物学Ⅰ」と「微生物学Ⅱ」を「微生物学」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「生命科学演習」から「アドバンスト生命科学」に変更し、「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「毒性学」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「免疫学」の単位数を「1」から「2」に変更し、専任教員配置を「教授1」から、「教授1, 助教1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「製剤学Ⅰ」の単位数を「1」から「2」に変更し、配当年次を「3前」から、「2後」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「病態生理学Ⅰ」と「病態生理学Ⅱ」を「病態生理学」に統合し、単位数を「1」ずつから「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬理学Ⅱ」の配当年次を「3前」から、「2後」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「薬理学演習Ⅰ」から「生物系薬学演習」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「2後」に「漢方療法学」を追加。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（生物系）」の単位数を「7」から「7.5」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（医療系）」の単位数を「3.5」から「4.5」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「特別実習（入門）」から「薬学入門Ⅳ」に変更し、配当年次を「3前」から「2後～3前」に、単位数を「3」から「1.5」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬物治療学Ⅰ」の配当年次を「2校」から「3前」に変更し、単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「製剤学Ⅱ」の単位数を「1」から「2」に変更し、配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「衛生化学Ⅰ」と「衛生化学Ⅱ」を「健康科学」に統合し、配当年次を「3前」と「3後」を「3前」に単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「薬物動態学Ⅰ」と「薬物動態学Ⅱ」を「薬物動態学」に統合し、配当年次を「3前」と「3後」を「3前」に単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「医療統計解析学」から「医療統計解析学Ⅰ」に変更し、配当年次を「4前」から「3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「医療統計解析学演習」から「医療統計解析学Ⅱ」に変更し、配当年次を「4前」から「3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬理学Ⅲ」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「薬理学演習Ⅱ」から「薬理学Ⅳ」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床薬理学演習」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「専門実習（物理系）」の単位数を「2.5」から「3」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬物治療学Ⅱ」の配当年次を「3前」から「3後」に変更し、単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「がん・化学療法学」の配当年次を「3前」から「3後」に変更し、単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「衛生化学Ⅲ」と「衛生化学演習」を「環境衛生学」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「医薬品情報学」と「医薬品情報学演習」を「医薬品情報学」に統合し、単位数を「1」ずつから「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「災害薬学」から「災害・救急薬学」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「薬理学演習Ⅲ」から「応用薬理学」に変更し、「必修」から「自由」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、授業科目の名称を「臨床薬剤学Ⅰ」と「臨床薬剤学Ⅱ」を「臨床薬剤学」に統合し、配当年次を「4前」から、「3後」に変更し、単位数を「1」ずつから「1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「医薬品安全性学」の配当年次を「4前」から「3後」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「薬物治療学Ⅲ」の配当年次を「3後」から「4前」に変更し、単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「社会薬学Ⅴ」を「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床コミュニケーション」を「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「4前」に「災害・救急薬学演習」を新設。
- ・カリキュラム構成の変更により、「病院・薬局薬学」を「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「医療安全学Ⅱ」を「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床医学」を「必修」から「選択」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「特別実習Ⅱ」の単位数を「20」から「15」に変更。

【旧カリキュラム】

- ・特になし。

【令和7年度】

【新カリキュラム】

- ・カリキュラム構成の変更により、「生物学」の専任教員配置を「教授1」から、「教授1, 助教2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「有機化学」「有機化学演習」の専任教員配置を「教授2, 准教授1, 助教1」から、「教授2, 准教授1, 助教2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「生物系薬学演習」の専任教員配置を「教授1, 准教授1, 講師1, 助教1」から、「教授1, 准教授1, 講師1, 助教2」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「医療倫理」の専任教員配置を「教授1, 准教授1, 講師1」から、「教授1, 准教授1, 講師1, 助教1」に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「臨床コミュニケーション」の専任教員配置を「教授1, 兼任・兼担1」から、「教授1, 兼任・兼担1, 助教1」に変更。

【旧カリキュラム】

- ・特になし。

- (注)・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
109 科目	13 科目	1 科目	123 科目	85 科目 [△24]	18 科目 [5]	4 科目 [3]	107 科目 [△16]	【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修109科目、選択13科目、自由1科目、 計 (A) 123科目 変更状況：必修109科目、選択12科目(△1)、自由2科目(1)、 計123科目

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当無し
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	免疫学Ⅱ	1	3年前期	専門	必修	他の科目と重複する部分が多くあるため。
2	病態生理学Ⅲ	1	3年後期	専門	必修	他の科目と重複する部分が多くあるため。
3	感染防御学Ⅰ	1	2年後期	専門	必修	微生物学Ⅰを設置するため。
4	感染防御学Ⅱ	1	2年後期	専門	必修	微生物学Ⅱを設置するため。
5	感染防御学Ⅲ	1	3年前期	専門	必修	他の科目と重複する部分が多くあるため。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。
 なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生へは学生便覧に変更後の科目を記載し、オリエンテーションで周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、
 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{5}{123} = \boxed{4.06} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 ■校舎敷地： 借用面積6,854.65㎡ 借用期間30年			
	校舎敷地	96,380.85 ㎡	0㎡	0㎡	96,380.85 ㎡				
	運動場用地	24,026.00 ㎡	0㎡	0㎡	24,026.00 ㎡				
	小 計	120,406.85 ㎡	0㎡	0㎡	120,406.85 ㎡				
	そ の 他	2,103.63 ㎡	0㎡	0㎡	2,103.63 ㎡				
	合 計	122,510.48 ㎡	0㎡	0㎡	122,510.48 ㎡				
(2) 校舎	専 用	57,695.27 ㎡	- ㎡	- ㎡	57,695.27 ㎡	大学全体			
	(57,695.27 ㎡)	(- ㎡)	(- ㎡)	(57,695.27 ㎡)					
(3) 教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	教室等			
	6室	2室	7室	1室 (補助職員 -人)	0室 (補助職員 -人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	薬学部 薬学科			19 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	電子ジャーナルのパッケージ購入によるタイトル変動あり	
	薬学部	3904 [313] (4046 3299 [190])	243 [179] (698 800 [661 698])	176 [176] (661 698 [661 698])	50 32	()	()		
	計	3904 [313] (4046 3299 [190])	243 [179] (698 800 [661 698])	176 [176] (661 698 [661 698])	50 32	()	()		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	784.01㎡		83		43,056				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	626.98㎡		-						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	799千円	800千円	図書購入費	15,888千円	30,621千円	58,661千円	
	共同研究費等	1,600千円	1,600千円	設備購入費	1,273,790千円	389,416千円	- 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		555.54千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		和歌山県からの運営費交付金を充当							

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	和歌山県立医科大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
医学部														
医学科	6	100	0	600	学士(医学)	1.01倍	-	-	昭和27	和歌山県和歌山市紀三井寺811-1				
保健看護学部														
保健看護学科	4	80	0	320	学士(保健看護学)	1.00倍	-	-	平成16	和歌山県和歌山市三葛580				
薬学部														
薬学科	6	100	0	600	学士(薬学)	0.98倍	-	-	令和3	和歌山県和歌山市七番丁25番1				
大学全体	-	280	-	1520	-		-		-	-				

大学の名称	〇〇短期大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	2	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
該当なし														

大学の名称	〇〇高等専門学校										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
該当なし														

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあつては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教員組織の状況

<薬学部 薬学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名					担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授 (学部長)	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士		
		薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習(入門) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習(入門) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習(入門) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習(入門) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅲ 薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 薬学入門Ⅳ 環境衛生学 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅲ 薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 薬学入門Ⅳ 環境衛生学 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	
		赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士	
		専	教授(部門長)	薬学入門Ⅱ 特別実習(入門) 薬学特別演習	薬学入門Ⅱ 特別実習(入門) 薬学特別演習	薬学入門Ⅱ 特別実習(入門) 薬学特別演習	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅱ 薬学特別演習	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅱ 薬学特別演習
		専	教授(部門長)	薬学入門Ⅰ 特別実習(入門) 薬学特別演習	薬学入門Ⅰ 特別実習(入門) 薬学特別演習	薬学入門Ⅰ 無機化学 特別実習(入門) 薬学特別演習	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅰ 無機化学 薬学特別演習	【新カリキュラム】 薬学入門Ⅰ 無機化学 薬学特別演習
専	教授	安原 智久 <令和3年4月> 博士(薬学)	安原 智久 <令和3年4月> 博士(薬学)		村井 健一 <令和6年4月> 博士(薬学)	村井 健一 <令和6年4月> 博士(薬学)		
		有機化学 有機化学演習 ケア・マインド教育Ⅰ 薬学入門Ⅰ(早期体験学習Ⅰ) 無機化学 ケア・マインド教育Ⅱ 薬学入門Ⅱ 薬学入門Ⅱ(早期体験学習Ⅱ) 災害薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	有機化学 有機化学演習 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門(早期体験学習) 無機化学 薬学入門Ⅱ 災害薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ		【新カリキュラム】 有機化学 有機化学演習 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門(早期体験学習) 無機化学 薬学入門Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【新カリキュラム】 有機化学 有機化学演習 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門(早期体験学習) 無機化学 薬学入門Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ		
		中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)	
		専	教授	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(物理・化学系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【新カリキュラム】 情報基礎 基礎物理学 分析化学 物理化学Ⅱ 専門実習(物理系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【新カリキュラム】 情報基礎 基礎物理学 分析化学 物理化学Ⅱ 専門実習(物理系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
		専	教授	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【旧カリキュラム】 情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	【旧カリキュラム】 情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(医療系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ

専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士	専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士	専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士	専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士	専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士
		機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 機能形態学・生理学Ⅰ 機能形態学・生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 機能形態学・生理学Ⅰ 機能形態学・生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)
		免疫学Ⅰ 病態生理学Ⅰ 免疫学Ⅱ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 病態生理学Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			免疫学 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			免疫学 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 免疫学 病態生理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 免疫学 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 免疫学 病態生理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)	専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)	専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)	専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)	専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬理学Ⅰ 薬理学演習Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学演習Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			薬理学Ⅰ 薬理学演習Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学演習Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			薬理学Ⅰ 薬理学演習Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学演習Ⅱ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 応用薬理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 生物系薬学演習 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 応用薬理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 薬理学Ⅰ 薬理学演習Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学演習Ⅱ 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 生物系薬学演習 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 応用薬理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)	専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)
		薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 薬物治療学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 薬物治療学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 薬物治療学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 薬物治療学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬物治療学Ⅰ 薬物治療学Ⅱ 専門実習(医療系) 薬物治療学Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	岩尾 康範 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	教授	岩尾 康範 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	教授	岩尾 康範 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	教授	岩尾 康範 <令和3年4月> 博士(薬学)	専	教授	門田 和紀 <令和6年4月> 博士(薬学)
		基礎物理学 物理化学Ⅰ 物理化学演習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			基礎物理学 物理化学Ⅰ 物理化学演習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			基礎物理学 物理化学Ⅰ 物理化学演習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 基礎物理学 物理化学Ⅰ 専門実習(物理系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 基礎物理学 物理化学Ⅰ 専門実習(物理系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 基礎物理学 物理化学Ⅰ 専門実習(物理系) 製剤学Ⅰ 製剤学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ

専	准教授	木口 倫一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	木口 倫一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	木口 倫一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	機能形態学Ⅰ 生理学Ⅰ 機能形態学Ⅱ 生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅰ 薬理学演習Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学演習Ⅱ 薬理学Ⅲ 薬理学演習Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	木口 倫一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	【新カリキュラム】 機能形態学・生理学Ⅰ 機能形態学・生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 生物系薬学演習 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 応用薬理学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	木口 倫一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	【新カリキュラム】 機能形態学・生理学Ⅰ 機能形態学・生理学Ⅱ 専門実習(生物系) 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 応用薬理学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
		佐能 正剛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)				薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 薬物動態学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				佐能 正剛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)				薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 薬物動態学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				佐能 正剛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	
専	准教授	松本 みさき ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	医療倫理 事前学習Ⅱ 病院・薬局薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	松本 みさき ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	医療倫理 事前学習Ⅱ 病院・薬局薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	松本 みさき ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	医療倫理 事前学習Ⅱ 病院・薬局薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	松本 みさき ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 事前学習Ⅱ 病院・薬局薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	准教授	松本 みさき ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 事前学習Ⅱ 病院・薬局薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
		山下 哲 ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)				医薬品開発学 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				山下 哲 ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)				臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				山下 哲 ＜令和5年4月＞ 博士(薬学)	
専	講師	佐々木 大輔 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	薬学基礎実習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	講師	佐々木 大輔 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	薬学基礎実習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	講師	佐々木 大輔 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	薬学基礎実習Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	講師	佐々木 大輔 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	【新カリキュラム】 薬学基礎実習Ⅰ 専門実習(化学系) 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	専	講師	佐々木 大輔 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	【新カリキュラム】 薬学基礎実習Ⅰ 専門実習(化学系) 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
		山下 琢矢 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)				薬学基礎実習Ⅱ 毒性学 専門実習(生物系) 衛生化学Ⅰ 衛生化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				山下 琢矢 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)				薬学基礎実習Ⅱ 毒性学 専門実習(生物系) 衛生化学Ⅰ 衛生化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ				山下 琢矢 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)	

専	助教		堺 陽子 <令和4年4月> 博士(薬学)	生命科学演習 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	堺 陽子 <令和4年4月> 博士(薬学)	生命科学演習 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	堺 陽子 <令和4年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 アドバンスト生命科学 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 生命科学演習 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	堺 陽子 <令和4年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 アドバンスト生命科学 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 生命科学演習 専門実習(生物系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	助教		民谷 繁幸 <令和4年4月> 博士(薬学)	専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	民谷 繁幸 <令和4年4月> 博士(薬学)	病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	民谷 繁幸 <令和4年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 病態生理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	民谷 繁幸 <令和4年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 病態生理学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 病態生理学Ⅰ 病態生理学Ⅱ 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	助教		中村 有孝 <令和4年4月> 博士(医学)	専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中村 有孝 <令和4年4月> 博士(医学)	専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中村 有孝 <令和4年4月> 博士(医学)	【新カリキュラム】 免疫学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中村 有孝 <令和4年4月> 博士(医学)	【新カリキュラム】 免疫学 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 専門実習(医療系) 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授(部門長)	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士	特別実習(入門) 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士	特別実習(入門) 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士	【新カリキュラム】 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習 【旧カリキュラム】 特別実習(入門) 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士	【新カリキュラム】 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習 【旧カリキュラム】 特別実習(入門) 裁判化学 医療安全学Ⅰ 薬学特別演習
専	教授	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学)	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学)	ケア・マインド教育Ⅰ 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ(早期体験学習Ⅰ) ケア・マインド教育Ⅱ 薬学入門Ⅱ 薬学入門Ⅱ(早期体験学習Ⅱ) 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習Ⅰ がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学)	ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ(早期体験学習) 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門(早期体験学習) 地域医療薬学実習Ⅰ 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ(早期体験学習) 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門(早期体験学習) 地域医療薬学実習Ⅰ 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ(早期体験学習) 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学Ⅰ 社会薬学Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅰ 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学)	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療倫理 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療倫理 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 漢方療法学 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 医療倫理 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 漢方療法学 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ 【旧カリキュラム】 医療倫理 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ

専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学)	地域医療薬学 I 地域医療薬学 II 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学)	地域医療薬学 I 地域医療薬学 II 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学)	地域医療薬学実習 I 地域医療薬学 I 地域医療薬学 II 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学)	【新カリキュラム】 地域医療薬学実習 I 地域医療薬学 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学)	【新カリキュラム】 地域医療薬学実習 I 地域医療薬学 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
		岡田 浩 <令和4年4月> 博士(社会健康医学)				地域医療薬学 I 地域医療薬学 II				岡田 浩 <令和4年4月> 博士(社会健康医学)				地域医療薬学 I 地域医療薬学 II				江頭 伸昭 <令和5年4月> 博士(薬学)	
専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学)	医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学)	臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II	専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
		山田 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)				社会薬学 III 臨床感染制御学 臨床薬剤学 I 臨床薬剤学 II 事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II				山田 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)				社会薬学 III 臨床感染制御学 臨床薬剤学 I 臨床薬剤学 II 事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II				山田 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学)	
専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療倫理 災害薬学 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II	専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療倫理 災害薬学 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II	専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)	医療倫理 災害薬学 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II	専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 災害・救急薬学 災害・救急薬学演習 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II	専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)	【新カリキュラム】 医療倫理 災害薬学 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II

専	助教	伊藤 雄大 ＜令和4年4月＞ 学士（薬学）	専	助教	伊藤 雄大 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	専	助教	伊藤 雄大 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	専	助教	伊藤 雄大 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	専	助教	伊藤 雄大 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		ケア・マインド教育Ⅰ 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ（早期体験学習Ⅰ） ケア・マインド教育Ⅱ 薬学入門Ⅱ 薬学入門Ⅱ（早期体験学習Ⅱ） 社会薬学演習Ⅰ がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ（早期体験学習） 薬学入門Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ（早期体験学習） 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ（早期体験学習） 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門Ⅰ（早期体験学習） 地域医療薬学実習Ⅰ 薬学入門Ⅱ 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習Ⅱ 病院・薬局実習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	助教	岩井 佑磨 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	専	助教	岩井 佑磨 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	専	助教	岩井 佑磨 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	専	助教	岩井 佑磨 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）	専	助教	岩井 佑磨 ＜令和5年4月＞ 博士（薬学）
		医薬品情報学 医薬品情報学演習 医療統計解析学 医療統計解析学演習 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			医薬品情報学 医薬品情報学演習 医療統計解析学 医療統計解析学演習 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			医薬品情報学 医薬品情報学演習 医療統計解析学 医療統計解析学演習 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬物動態学 医薬品情報学 医療統計解析学Ⅰ 医療統計解析学Ⅱ 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 薬物動態学 医薬品情報学 医療統計解析学Ⅰ 医療統計解析学Ⅱ 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
					鈴木 渉太 ＜令和5年4月＞ 社会健康医学修士（専門職）	専	助教	鈴木 渉太 ＜令和5年4月＞ 社会健康医学修士（専門職）	専	助教	鈴木 渉太 ＜令和5年4月＞ 社会健康医学修士（専門職）	専	助教	鈴木 渉太 ＜令和5年4月＞ 社会健康医学修士（専門職）
					地域医療薬学実習Ⅰ 地域医療薬学Ⅰ 地域医療薬学Ⅱ 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【新カリキュラム】 地域医療薬学実習Ⅰ 地域医療薬学 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【旧カリキュラム】 地域医療薬学実習Ⅰ 地域医療薬学Ⅰ 地域医療薬学Ⅱ 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			
								阿部 寛康 ＜令和5年6月＞ 博士（文化情報学）	兼任	講師	阿部 寛康 ＜令和5年6月＞ 博士（文化情報学）	兼任	講師	阿部 寛康 ＜令和5年6月＞ 博士（文化情報学）
					【新カリキュラム】 医薬品情報学 医療統計解析学Ⅰ 医療統計解析学Ⅱ 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ			【旧カリキュラム】 医薬品情報学 医薬品情報学演習 医療統計解析学 医療統計解析学演習 事前学習Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ						
兼任	教授	神谷 隆一 ＜令和3年4月＞ 法務博士（専門職）	兼任	教授	神谷 隆一 ＜令和3年4月＞ 法務博士（専門職）	兼任	教授	神谷 隆一 ＜令和3年4月＞ 法務博士（専門職）	兼任	教授	神谷 隆一 ＜令和3年4月＞ 法務博士（専門職）	兼任	教授	神谷 隆一 ＜令和3年4月＞ 法務博士（専門職）
		国家・社会と法			法学			法学			【新カリキュラム】 法学			【旧カリキュラム】 法学
兼任	教授	下川 敏雄 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	下川 敏雄 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	下川 敏雄 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	下川 敏雄 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	下川 敏雄 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		統計基礎			統計基礎			統計基礎			【新カリキュラム】 統計基礎			【旧カリキュラム】 統計基礎
兼任	教授	増田 匡裕 ＜令和3年4月＞ PhD（Communication Studies） （アメリカ合衆国）	兼任	教授	増田 匡裕 ＜令和3年4月＞ PhD（Communication Studies） （アメリカ合衆国）	兼任	教授	増田 匡裕 ＜令和3年4月＞ PhD（Communication Studies） （アメリカ合衆国）	兼任	教授	増田 匡裕 ＜令和3年4月＞ PhD（Communication Studies） （アメリカ合衆国）	兼任	教授	増田 匡裕 ＜令和3年4月＞ PhD（Communication Studies） （アメリカ合衆国）
		心理学			心理学			心理学						
兼任	准教授	石井 拓 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）	兼任	准教授	石井 拓 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）	兼任	准教授	石井 拓 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）	兼任	准教授	石井 拓 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）	兼任	准教授	石井 拓 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		心理学			心理学			心理学						

兼任	准教授	山東 資子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）									
		文学			文学			文学			文学
			兼任	講師	佐々木 洋子 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	佐々木 洋子 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	佐々木 洋子 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）
					社会学			社会学			社会学
兼任	教授	池田 拓人 ＜令和3年4月＞ 博士（学校教育学）	兼任	講師	本山 司 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	本山 司 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	本山 司 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		保健体育			保健体育			保健体育			保健体育
兼任	准教授	小関 彩子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間・環境学）	兼任	准教授	小関 彩子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間・環境学）	兼任	准教授	小関 彩子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間・環境学）	兼任	教授	小関 彩子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間・環境学）
		哲学			哲学			哲学			哲学
兼任	准教授	築田 優 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）	兼任	准教授	西尾 圭一郎 ＜令和3年4月＞ 博士（商学）	兼任	准教授	西尾 圭一郎 ＜令和3年4月＞ 博士（商学）	兼任	准教授	西尾 圭一郎 ＜令和3年4月＞ 博士（商学）
		経済学			経済学			経済学			経済学
兼任	講師	神竹 道士 ＜令和3年4月＞ Dr.Phil.（ドイツ）	兼任	講師	神竹 道士 ＜令和3年4月＞ Dr.Phil.（ドイツ）	兼任	講師	神竹 道士 ＜令和3年4月＞ Dr.Phil.（ドイツ）	兼任	講師	田島 昭洋 ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		ドイツ語 I ドイツ語 II			ドイツ語 I ドイツ語 II			ドイツ語 I ドイツ語 II			ドイツ語 【新カリキュラム】 ドイツ語 【旧カリキュラム】 ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	藤本 智成 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）									
		フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 II			フランス語 【新カリキュラム】 フランス語 【旧カリキュラム】 フランス語 I フランス語 II
兼任	講師	中尾 静 ＜令和3年4月＞ 学士（数学）									
		中国語 I 中国語 II			中国語 I 中国語 II			中国語 I 中国語 II			中国語 【新カリキュラム】 中国語 【旧カリキュラム】 中国語 I 中国語 II
兼任	講師	恒松 伸 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）									
		心理学			心理学			心理学			心理学 【新カリキュラム】 心理学 【旧カリキュラム】 心理学
			兼任	教授	深澤 用滋 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	兼任	教授	深澤 用滋 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	兼任	教授	深澤 用滋 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
					機能形態学 II 生理学 II			機能形態学 II 生理学 II			機能形態学・生理学 II 【新カリキュラム】 機能形態学・生理学 II 【旧カリキュラム】 機能形態学 II 生理学 II
			兼任	講師	鈴木 涉太 ＜令和4年4月＞ 社会健康医学修士（専門職）						
					地域医療薬学 I 地域医療薬学 II						
			兼任	教授	横山 峯介 ＜令和4年5月＞ 獣医学博士	兼任	教授	横山 峯介 ＜令和4年5月＞ 獣医学博士	兼任	教授	横山 峯介 ＜令和4年5月＞ 獣医学博士
					薬学基礎実習 II			薬学基礎実習 II			薬学基礎実習 II 【新カリキュラム】 薬学基礎実習 II 【旧カリキュラム】 薬学基礎実習 II

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- ・その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**
- ・年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (学部 長)	太田 茂 <令和3年4月> 薬学博士
		薬学基礎実習Ⅱ 専門実習(生物系) 特別実習(入門) 衛生化学Ⅲ 衛生化学演習 裁判化学 薬学特別演習 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授 (部門 長)	赤池 昭紀 <令和3年4月> 薬学博士
		薬学入門Ⅱ 特別実習(入門) 薬学特別演習
専	教授 (部門 長)	平田 收正 <令和3年4月> 薬学博士
		薬学入門Ⅰ 特別実習(入門) 薬学特別演習
専	教授	安原 智久 <令和3年4月> 博士(薬学)
		有機化学 有機化学演習 ケア・マインド教育 薬学入門Ⅰ 薬学入門(早期体験学習) 無機化学 薬学入門Ⅱ 災害薬学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	中津 亨 <令和3年4月> 博士(農学)
		情報基礎 物理化学Ⅱ 放射化学 専門実習(物理・化学系) 機器分析化学 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	相馬 洋平 <令和3年4月> 博士(薬学)
		薬学基礎実習Ⅰ 有機薬化学Ⅱ 専門実習(物理・化学系) 有機薬化学Ⅲ 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	田村 理 <令和3年4月> 博士(薬学)
		薬学基礎実習Ⅰ 有機薬化学Ⅰ 有機薬化学演習 天然物化学・生薬学Ⅰ 専門実習(物理・化学系) 天然物化学・生薬学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	長野 一也 <令和3年4月> 博士(薬学)
		薬学基礎実習Ⅱ 毒性学 専門実習(生物系) 衛生化学Ⅰ 衛生化学Ⅱ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ
専	教授	長田 茂宏 <令和3年4月> 博士(薬学)
		生命科学Ⅱ 生命科学Ⅲ 生命科学演習 感染防御学Ⅰ 感染防御学Ⅱ 専門実習(生物系) 感染防御学Ⅲ 特別実習Ⅰ 特別実習Ⅱ

専	教授	三宅 歩 <令和3年4月> 博士(薬学)
		生物学 分子生物学 専門実習(生物系) 特別実習I 特別実習II
専	教授	那波 宏之 <令和3年4月> 医学博士
		機能形態学I 生理学I 機能形態学II 生理学II 専門実習(生物系) 薬理学III 薬理学演習III 特別実習I 特別実習II
専	教授	佐藤 慎太郎 <令和4年4月> 博士(医学)
		免疫学 病態生理学I 病態生理学II 専門実習(医療系) 特別実習I 特別実習II
専	教授	新谷 紀人 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬理学I 薬理学演習I 薬理学II 薬理学演習II 専門実習(医療系) 特別実習I 特別実習II
専	教授	岩倉 浩 <令和4年4月> 博士(医学)
		薬物治療学I 薬物治療学II 専門実習(医療系) 薬物治療学III 薬物治療学演習 特別実習I 特別実習II
専	教授	岩尾 康範 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎物理学 物理化学I 物理化学演習I 専門実習(物理・化学系) 製剤学I 製剤学II 特別実習I 特別実習II
専	准教授	辻 早代加 <令和3年4月> 博士(文学)
		英語IA 英語IB 英語IIA 英語IIB
専	准教授	朱 妹 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬学英語I 薬学英語II 薬学英語III
専	准教授	入江 克雅 <令和3年4月> 博士(理学)
		情報基礎演習 物理化学演習II 専門実習(物理・化学系) 特別実習I 特別実習II
専	准教授	田中 千晶 <令和3年4月> 博士(理学)
		有機化学演習 薬学基礎実習I 有機薬化学演習 専門実習(物理・化学系) 特別実習I 特別実習II
専	准教授	菱田 友昭 <令和3年4月> 博士(薬学)
		生命科学I 生命科学演習 専門実習(生物系) 特別実習I 特別実習II

専	准教授	木口 倫一 <令和3年4月> 博士(医学)
		機能形態学 I 生理学 I 機能形態学 II 生理学 II 専門実習(生物系) 薬理学 II 薬理学演習 III 特別実習 I 特別実習 II
専	准教授	佐能 正剛 <令和3年4月> 博士(医薬学)
		薬学基礎実習 II 専門実習(生物系) 衛生化学 III 衛生化学演習 薬物動態学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	准教授	松本 みさき <令和5年4月> 博士(薬学)
		医療倫理 事前学習 II 病院・薬局薬学 特別実習 I 特別実習 II
専	准教授	山下 哲 <令和5年4月> 博士(薬学)
		医薬品開発学 事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	佐々木 大輔 <令和3年4月> 博士(理学)
		薬学基礎実習 I 専門実習(物理・化学系) 医薬品化学 I 医薬品化学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	山下 琢矢 <令和3年4月> 博士(薬学)
		薬学基礎実習 II 毒性学 専門実習(生物系) 衛生化学 I 衛生化学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	難波 寿明 <令和3年4月> 博士(理学)
		機能形態学 I 生理学 I 機能形態学 II 生理学 II 専門実習(生物系) 薬理学 III 薬理学演習 III 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	岩田 圭子 <令和4年4月> 博士(学術)
		薬理学 I 薬理学演習 I 薬理学 II 薬理学演習 II 専門実習(医療系) 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	福田 達也 <令和3年4月> 博士(薬学)
		物理化学 I 物理化学演習 I 専門実習(物理・化学系) 製剤学 I 製剤学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	永田(金山) 実沙 <令和3年4月> 博士(薬学)
		ケア・マインド教育 薬学入門 I 薬学入門(早期体験学習) 薬学入門 II 災害薬学 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	大西 裕介 <令和3年4月> 修士(理学)
		放射化学 専門実習(物理・化学系) 機器分析化学 特別実習 I 特別実習 II

専	助教	澤崎 鷹 <令和3年4月> 修士(薬科学)
		薬学基礎実習 I 有機薬化学 II 専門実習(物理・化学系) 有機薬化学 III 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	氏家 和紀 <令和3年4月> 修士(薬科学)
		薬学基礎実習 I 専門実習(物理・化学系) 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	堤 峻太郎 <令和4年4月> 修士(理学)
		薬学基礎実習 II 毒性学 専門実習(生物系) 衛生化学 I 衛生化学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	中西 和也 <令和3年4月> 修士(薬科学)
		感染防御学 II 専門実習(生物系) 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	藤林 英徳 <令和3年4月> 修士(薬科学)
		専門実習(生物系) 感染防御学 III 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	野口 雅史 <令和4年4月> 博士(理学)
		薬理学演習 I 薬理学演習 II 専門実習(医療系) 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	延生 卓也 <令和4年4月> 博士(獣医学)
		薬物治療学 I 薬物治療学 II 専門実習(医療系) 薬物治療学 III 薬物治療学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	上田(三和)陽子 <令和4年4月> 博士(医学)
		薬物治療学 I 薬物治療学 II 専門実習(医療系) 薬物治療学 III 薬物治療学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	池田(今福)真由美 <令和4年4月> 博士(薬科学)
		専門実習(物理・化学系) 製剤学 I 製剤学 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	荻原 孝史 <令和5年4月> 博士(薬学)
		事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	射場 日佳里 <令和5年4月> 博士(薬学)
		事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	小柳 円花 <令和5年4月> 博士(薬学)
		事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II
専	助教	高岡 尚輝 <令和3年4月> 修士(薬科学)
		薬学基礎実習 II 専門実習(生物系) 衛生化学演習 特別実習 I 特別実習 II

専	教授 (部門長)	松原 和夫 <令和3年4月> 医学博士 特別実習(入門) 裁判化学 医療安全学 I 薬学特別演習
専	教授	須野 学 <令和3年4月> 博士(薬学) ケア・マインド教育 薬学入門 I 薬学入門(早期体験学習) 薬学入門 II 社会薬学 I 社会薬学 II 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習 I 事前学習 II 病院・薬局実習 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	教授	中川 貴之 <令和5年4月> 博士(薬学) 医療倫理 病院・薬局薬学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	教授	岡田 浩 <令和5年4月> 博士(社会健康医学) 地域医療薬学 I 地域医療薬学 II 社会薬学 IV 社会薬学 V 医療安全学 I 事前学習 II 医療安全学 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	講師	岡田 浩 <令和4年4月> 博士(社会健康医学) 地域医療薬学 I 地域医療薬学 II
専	教授	江頭 伸昭 <令和5年4月> 博士(薬学) 社会薬学 III 臨床感染制御学 臨床コミュニケーション 臨床薬理学 I 臨床薬理学 II 事前学習 II 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	教授	今井 哲司 <令和5年4月> 博士(薬学) 臨床薬理学 臨床薬理学演習 医薬品開発学 事前学習 II 臨床医学 臨床薬学演習 特別実習 I 特別実習 II
専	准教授	山田 孝明 <令和5年4月> 博士(薬学) 社会薬学 III 臨床感染制御学 臨床薬理学 I 臨床薬理学 II 事前学習 II 特別実習 I 特別実習 II

専	講師	土井 光則 <令和5年4月> 博士(薬学)
		医療倫理 災害薬学 事前学習II 病院・薬局薬学 特別実習I 特別実習II
専	助教	伊藤 雄大 <令和4年4月> 学士(薬学)
		ケア・マインド教育 薬学入門I 薬学入門(早期体験学習) 薬学入門II 社会薬学演習 がん・化学療法学 臨床薬学概論 事前学習II 病院・薬局実習 特別実習I 特別実習II
専	助教	岩井 佑磨 <令和5年4月> 博士(薬学)
		医薬品情報学 医薬品情報学演習 医療統計解析学 医療統計解析学演習 事前学習II 特別実習I 特別実習II
兼任	教授	神谷 隆一 <令和3年4月> 法務博士(専門職)
		法学
兼任	教授	下川 敏雄 <令和3年4月> 博士(工学)
		統計基礎
兼任	教授	増田 匡裕 <令和3年4月> PhD (Communication Studies) (アメリカ合衆国)
		心理学
兼任	准教授	石井 拓 <令和3年4月> 博士(心理学)
		心理学
兼任	准教授	山東 資子 <令和3年4月> 博士(文学)
		文学
兼任	教授	池田 拓人 <令和3年4月> 博士(学校教育学)
		保健体育
兼任	准教授	小関 彩子 <令和3年4月> 博士(人間・環境学)
		哲学

兼任	准教授	西尾 圭一郎 <令和3年4月> 博士(商学)
		経済学
兼任	講師	神竹 道士 <令和3年4月> Dr.Phil.(ドイツ)
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	藤本 智成 <令和3年4月> 修士(文学)
		フランス語 I フランス語 II
兼任	講師	中尾 静 <令和3年4月> 学士(数学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	恒松 伸 <令和3年4月> 博士(文学)
		心理学

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・令和3年4月高岡尚輝助教就任。令和3年6月にAC教員審査受審予定。
- ・齋藤嘉朗教授就任辞退。後任未定であるが、令和3年度中に専任教員採用のため公募予定。
- ・築田優准教授（兼任）就任辞退により、西尾圭一郎准教授（兼任）に変更。

【令和4年度】

- ・令和4年4月堺陽子助教就任。令和3年12月AC教員審査済み。
- ・令和4年4月民谷繁幸助教就任。令和3年12月AC教員審査済み。
- ・令和4年4月中村有孝助教就任。令和4年6月AC教員審査受審予定。
- ・中西和也助教退職。後任未定であるが、令和4年度中に専任教員採用のため公募予定。
- ・荻原孝史助教就任辞退。後任未定であるが、令和4年度中に専任教員採用のため公募予定。
- ・池田拓人教授（兼任）辞任により、本山司講師（兼任）変更。
- ・令和4年4月佐々木洋子講師（兼任）就任。
- ・令和4年4月深澤用滋教授（兼任）就任。
- ・令和4年4月鈴木涉太講師（兼任）就任。
- ・令和4年5月横山峯介教授（兼任）就任。

【令和5年度】

- ・令和4年10月田崎一慶助教就任。令和4年12月AC教員審査済み。
- ・大西裕介助教退職。後任に森口舞子助教就任。
- ・令和5年1月森口舞子助教就任。令和4年12月AC教員審査済み。
- ・令和5年4月伊藤達也教授就任。令和4年12月AC教員審査済み。
- ・令和4年4月抱将史助教就任。令和5年3月AC教員審査受審中。
- ・令和5年4月鈴木涉太助教就任。令和5年3月AC教員審査受審中。
- ・射場日佳里助教就任辞退。後任未定であるが、令和5年度中に専任教員採用のため公募予定。
- ・安原智久教授退職。後任未定であるが、令和5年度中に専任教員採用のため公募予定。

【令和6年度】

- ・令和5年6月阿部寛康講師就任。令和5年3月AC教員審査済。
- ・令和6年4月村井健一教授就任。令和6年3月AC教員審査受審中。
- ・令和6年4月関谷知樹助教就任。令和5年12月AC教員審査済。
- ・岩尾康範教授退職。後任に門田和紀教授就任。令和6年6月AC教員審査受審予定。
- ・永田実沙助教退職。後任未定であるが、令和6年度中に専任教員採用のため公募予定。
- ・神竹道士講師（兼任）辞任により、田島昭洋講師（兼任）変更。
- ・令和6年4月松田デイビッド講師（兼任）就任。
- ・増田匡裕教授（兼任）辞任。
- ・石井拓准教授（兼任）辞任。
- ・太田茂教授、「薬学入門Ⅲ」令和6年3月AC教員審査受審中、「薬学入門Ⅳ」「環境衛生学」AC教員審査受審予定。
- ・中津亨教授、「基礎物理学」「分析化学」令和6年3月AC教員審査受審中。
- ・田村理教授、「分析化学」令和6年3月AC教員審査受審中、「漢方療法学」AC教員審査受審予定。
- ・長野一也教授、「健康科学」AC教員審査受審予定。
- ・長田茂宏教授、「分子生物学」令和6年3月AC教員審査受審中、「アドバンスト生命科学」AC教員審査受審予定。
- ・那波宏之教授、「機能形態学・生理学Ⅰ」令和6年3月AC教員審査受審中、「機能形態学・生理学Ⅱ」AC教員審査受審予定。
- ・佐藤慎太郎教授、「病態生理学」AC教員審査受審予定。
- ・新谷紀人教授、「生物系薬学演習」「薬理学Ⅳ」「応用薬理学」AC教員審査受審予定。
- ・伊藤達也教授、「薬物動態学」「医療統計解析学Ⅰ」「医療統計解析学Ⅱ」AC教員審査受審予定。
- ・辻早代加准教授、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「言語学」令和6年3月AC教員審査受審中。
- ・入江克雅教授、「情報基礎」令和6年3月AC教員審査受審中、「アドバンスト生物物理」AC教員審査受審予定。
- ・菱田友昭准教授、「生化学」令和6年3月AC教員審査受審中、「アドバンスト生命科学」AC教員審査受審予定。
- ・木口倫一准教授、「機能形態学・生理学Ⅰ」令和6年3月AC教員審査受審中、「機能形態学・生理学Ⅱ」「生物系薬学演習」「薬理学Ⅳ」「応用薬理学」AC教員審査受審予定。
- ・佐能正剛准教授、「薬物動態学」「環境衛生学」AC教員審査受審予定。
- ・山下琢矢講師、「健康科学」AC教員審査受審予定。
- ・難波寿明講師、「機能形態学・生理学Ⅰ」令和6年3月AC教員審査受審中、「機能形態学・生理学Ⅱ」AC教員審査受審予定。
- ・岩田圭子講師、「生物系薬学演習」「薬理学Ⅳ」「応用薬理学」AC教員審査受審予定。
- ・福田達也講師、「基礎物理学」令和6年3月AC教員審査受審中。
- ・堤峻太郎助教、「健康科学」AC教員審査受審予定。
- ・田崎一慶助教、「生物学」AC教員審査受審予定。
- ・藤林英徳助教、「生物学」AC教員審査受審予定。
- ・野口雅史助教、「生物系薬学演習」「薬理学Ⅳ」「応用薬理学」AC教員審査受審予定。
- ・高岡尚輝助教、「環境衛生学」AC教員審査受審予定。
- ・堺陽子助教、「アドバンスト生命科学」AC教員審査受審予定。
- ・民谷繁幸助教、「病態生理学」AC教員審査受審予定。
- ・中村有孝助教、「免疫学」AC教員審査受審予定。
- ・中川貴之教授、「漢方療法学」AC教員審査受審予定。
- ・岡田浩教授、「地域医療薬学」AC教員審査受審予定。
- ・江頭伸昭教授、「漢方療法学」「臨床薬剤学」AC教員審査受審予定。
- ・山田孝明准教授、「臨床薬剤学」AC教員審査受審予定。
- ・土井光則講師、「災害・救急薬学」AC教員審査受審予定。
- ・岩井佑磨助教、「薬物動態学」「医療統計解析学Ⅰ」「医療統計解析学Ⅱ」AC教員審査受審予定。
- ・鈴木涉太助教、「地域医療薬学」AC教員審査受審予定。
- ・阿部寛康講師、「医療統計解析学Ⅰ」「医療統計解析学Ⅱ」AC教員審査受審予定。

【令和7年度】

- ・延生卓也助教、「生物系薬学演習」AC教員審査受審中。
- ・抱将史助教、「医療倫理」AC教員審査受審中。
- ・堺陽子助教、「アドバンスト生命科学」AC教員審査受審中。
- ・池田（今福）真由美助教、「物理化学Ⅰ」AC教員審査受審予定。
- ・令和6年9月花谷優太郎助教就任。令和6年12月AC教員審査済。
- ・恒松伸講師（兼任）辞任。

(注) 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**原則としてAC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
28	14
名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
22	10	6	16	54	0	22	10	7	21	60	0
(14)	(06)	(04)	(07)	(31)	(00)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
22	10	7	21	60	0	22	10	7	21	60	0
[0]	[0]	[1]	[5]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[5]	[6]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	5	5
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{60}{54} = \boxed{111.11} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{5}{60} = \boxed{8.33} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由						
1	教授	齋藤 嘉朗	R3.4	必修	薬物動態学Ⅰ	①	R3.4 一身上の都合により就任辞退(3)						
				必修	医薬品情報学	①							
				必修	医薬品情報学演習	①							
				必修	医薬品安全性学	①							
				必修	医療統計解析学	①							
				必修	医療統計解析学演習	①							
				必修	事前学習Ⅱ	①							
				必修	臨床薬学演習	①							
				必修	特別実習Ⅰ	①							
2	助教	荻原 孝史	R3.10	必修	事前学習Ⅱ	①	R3.10 一身上の都合により就任辞退(4)						
				必修	特別実習Ⅰ	①							
				必修	特別実習Ⅱ	①							
3	助教	射場日佳里	R4.6	必修	事前学習Ⅱ	①	R4.6 一身上の都合により就任辞退(5)						
				選択	特別実習Ⅰ	①							
				必修	特別実習Ⅱ	①							
合計(D)				後任補充状況の集計(E)									
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)					
3	人	必修	16	科目	必修	16	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
4	助教	中西 和也	R4.1	必修	専門実習(生物系)	①	R4.1 一身上の都合により辞任(4)						
				必修	特別実習Ⅰ	①							
				必修	特別実習Ⅱ	①							
5	助教	大西 裕介	R4.5	必修	放射化学	①	R4.5 一身上の都合により辞任(5)						
				必修	専門実習(医療系)	①							
				必修	機器分析化学	①							
				必修	特別実習Ⅰ	①							
6	教授	安原 智久	R5.1	必修	特別実習Ⅱ	①	R5.1 一身上の都合により辞任(5)						
				必修	有機化学	①							
				必修	有機化学演習	①							
				必修	ケア・マインド教育	①							
				必修	薬学入門Ⅰ	①							
				必修	薬学入門(早期体験学習)	①							
				必修	無機化学	①							
				必修	薬学入門Ⅱ	①							
				必修	災害薬学	①							
				必修	特別実習Ⅰ	①							
7	教授	岩尾 康範	R5.8	必修	特別実習Ⅱ	①	R5.8 一身上の都合により辞任(6)						
				必修	基礎物理学	①							
				必修	物理化学Ⅰ	①							
				必修	物理化学演習Ⅰ	①							
				必修	専門実習(医療系)	①							
				必修	専門実習(物理系)	①							
				必修	製剤学Ⅰ	①							
				必修	製剤学Ⅱ	①							
8	助教	永田 実沙	R5.11	必修	特別実習Ⅰ	①	R5.11 一身上の都合により辞任(6)						
				必修	特別実習Ⅱ	①							
				必修	ケア・マインド教育	③							
				必修	薬学入門Ⅰ	③							
				必修	薬学入門(早期体験学習)	③							
				必修	薬学入門Ⅱ	③							
合計(F)				後任補充状況の集計(G)									
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)					
5	人	必修	34	科目	必修	27	科目	必修	0	科目	必修	7	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	34	科目	計	27	科目	計	0	科目	計	7	科目

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)		後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
8 人	必修 50 科目	必修 43 科目	必修 0 科目	必修 0 科目	必修 7 科目		
	選択 0 科目	選択 0 科目	選択 0 科目	選択 0 科目	選択 0 科目		
	自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目	自由 0 科目		
	計 50 科目	計 43 科目	計 0 科目	計 0 科目	計 7 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{54} = 14.81 \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注)・(3) - ①、(3) - ②で**赤字**で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注)・定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|--|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入し

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和3年)	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6) (7)」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<薬学部 薬学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 186単位 必修科目179単位、選択科目7単位</p>	<p>① 【新カリキュラム】 薬学部モデルコアカリキュラムの改訂により 修了要件単位数を下記のとおり変更。 191単位 必修科目181単位、選択科目10単位</p> <p>【旧カリキュラム】 学生の専門性をより高めるため、専門科目の選択 科目2科目（1科目1単位）を必修にし、必修科目180 単位に変更。それに伴い、選択科目6単位に変更。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 令和3年4月1日 設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回FD委員会（令和6年6月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師2名、事務1名、オブザーバー1名） ・ 第2回FD委員会（令和6年7月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師2名、事務1名、オブザーバー1名） ・ 第3回FD委員会（令和6年8月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師2名、事務1名、オブザーバー1名） ・ 第4回FD委員会（令和6年10月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師2名、事務1名、オブザーバー1名） ・ 第5回FD委員会（令和6年11月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師2名、事務1名、オブザーバー1名） ・ 第6回FD委員会（令和7年3月開催 委員：教授3名、准教授1名、講師3名、事務1名、オブザーバー1名） <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動方針とスケジュール ・ 入学生向けアンケートの作成、実施、結果解析 ・ 授業評価アンケートの作成、実施、結果解析 ・ 授業担当者向けアンケートの作成、実施、結果解析 ・ 担任向けアンケートの作成、実施、結果解析 ・ 教職員向け講演の内容、講師選定 ・ 教職員向けワークショップの企画 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 学生授業評価アンケート結果についての授業担任向けアンケート</p> <p>b 実施方法 オンライン記名式</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 令和6年度は教職員向け研修の開催実績なし</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p>
--

学生からの授業評価アンケートの結果を受け、授業担当教員にもアンケートを実施することで、各授業の継続する点、改善点を考察している。その結果をFD委員会で情報共有し対応を検討している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

全授業科目について、前期・後期終了時に実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計後、授業担当教員にオンライン上で回答結果を開示した。

アンケート集計後、学生にオンライン上で回答結果を開示した。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学では中期計画(6年間)を策定し、それに基づいて各年度終了時に進捗状況評価を実施することで、教育・研究活動の進捗管理を行っている。本学部では、薬学教育評価機構による第三者評価を行うために、まず開設後4年目にあたる令和6年度に自己評価を実施した。そして、学年進行終了後にあたる令和9年度には自己総括評価を実施する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・本学の中期計画における進捗状況評価は、本年5月から8月にかけて実施予定。
- ・開設4年目の自己評価は令和7年4月11日(薬学教育評価機構が提示した締切日)。
- ・自己総括評価は、令和9年度に公表予定。

b 公表方法

- ・中期計画の評価は、業務実績報告書として各教員に向けて学内HP上で公表。
- ・開設4年目の自己評価は、HP上で公表。
- ・自己総括評価は、令和9年度に総括評価報告書を作成し、紙面もしくはHP上で公表予定。

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和10年度に薬学教育評価機構の認証評価を受けるため、自己総括評価報告書を作成予定。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。